



令和6年 10月号

園だより

江戸川区立船堀幼稚園

園長 小澤明子

—教育目標—
元気な子ども
明るい子ども
考える子ども
思いやりのある子ども

～ふなぼり～とをめざして～

秋らしい季節になり、運動会に向けて子どもたちは元気なふなぼり～とをめざして様々な運動遊びに取り組んでいます。あきらめなかつたり力を合わせたりした時に、玄関にある2つのゲートに子どもたちが作ったすてきな花を飾っています。運動会までにたくさんの花が咲くことでしょう。

ふなぼり～とは心も体もたくましい子どもの象徴です。頑張るのは運動遊びだけではありません。新しいことやおもしろそうなことに関心をもつ・自分から取り組む・おもしろいな、すごいな、不思議だなと心を動かすなども、ふなぼり～とのポイントです。そのような経験が豊かにできるように保育を構成しています。

さて子どもたちは紙芝居や絵本の読み聞かせが大好きです。次はどうかワクワクドキドキしながら見えています。想像力をふくらませて楽しんでいます。年長組になると好きな絵本を選んで文字を追って読んだり、友達と話しながら見たりしています。絵本の絵はストーリーが分かるように描かれていますが、基本は大人が読み聞かせるものだそうです。

子どもたちが絵本に触れる姿を見ていて、私の小学校の読み聞かせの時間を思い出しました。先生が「花さき山」「龍の子太郎」「みどりのゆび」などを読んでくれるのがとても楽しみでした。もともと本を読むのが好きでしたが、先生の語り口に引き込まれてストーリーに没頭しました。今でも先生のやさしくて芯のあるすてきな声が耳に残っています。

運動遊びと同様に絵本も草花も虫も製作も音楽も…大好きなことがいろいろあるのがふなぼり～と。たくさんの経験から学んでほしいです。



年少組 きれいな染め紙ができたよ



年少組 遠くまで投げよう



ゲートにお花を飾りましょう



年長組 力を合わせて綱引き